

## 留学だより vol.2

Oct.

騒音を出さないようにしていたら、家に忍び込む蚊を片手で潰すのが上手くなっていました。13期生の増田です。前は到着からホストのことについて書いたのですが、今回は学校や10月にあったイベントについて書こうと思います。

### 1. Chippewa Secondary School のある朝

家の近くのバス停からスクールバスに乗って10分ほどで着きます。まずロッカーにリュックを入れ、大きいファイルと筆箱だけとりだして1時間目の授業の教室に向かいます。毎朝、陽気な音楽が流れた後に国歌”O Canada”が流れます。国歌が流れている間は全員帽子をとり、起立し、たとえドアを開けている最中でも動きを止めます。そういうゲームみたいで私は楽しんでいます。カナダは移民が多いので、カナダ人としてのアイデンティティを育むためのものではないかと思っています。



左端の写真は正門ですが、バスは離れたところ（右端の写真）に着くのでめったに訪れません。

ちなみに、女王エリザベス2世が亡くなられた際は授業中に放送が流れ生徒は起立して黙祷していました。エリザベス2世はカナダ連邦の国家元首だったためです。

### 2. 授業 75分、休憩 10分、昼休み 60分

私は ESL (English as a Second Language), Computer Studies, Literacy (English), Environmental Science をとっています。ESL は英語が第二言語の人のための授業、Literacy はオンタリオ州実施のテストに不合格だった生徒が卒業するために履修する少し難しい授業です。Computer Studies は Python のプログラミング、Environmental Science は人間活動と自然について学習する授業で、ほぼ毎回外に出て学校のグラウンドや隣の公園に出かけるので楽しいです。



左は Computer Studies で使う iMac、右は他の授業で必要な際に使う MacBook Air です。写真はお店で見つけた同じ商品ですが、実物は汚れや故障が目立ちます…。豪華なものにもったいないです。Teams に当たるものとして Edsby というものを使っています。

時間割は固定で、セメスター（学期みたいなもの）が変わるまでずっと同じ時間割が続きます。2学期の教科は、学期始まりの2月ごろに書こうと思います。



↑左から、昼のピザ販売、なぜか授業で配られたピザ、クッキー、マックより店舗の多い Tim Hortons  
昼休みは学校外に出てもいいので、マックや、ドーナツの Tim Hortons に食べに行く人は多く、余った分を教室で配っている人もいます。

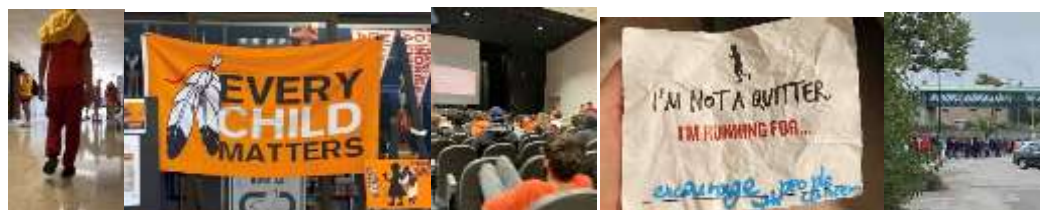


↑これが10月です。ローマは一日にして成らず。カナダは一夜にしてこんなに成っちゃう。

10月に一度だけ雪が降ったのですが、その日は雪の上で昼食を食べた後雪合戦をしました。全然知らない人も何人かいましたが。ちなみに雪はたくさん積もっていましたが、この時期に降るのはさすがに珍しいそうです。

### 3. 記念日、記念日、また記念日…

2か月でたくさんの記念日がありました。学校の創立記念日で、校章に含まれている赤か黄を服に入れてくる School Day、アメリカ先住民との協調を象徴するオレンジ色を身に着ける Orange Shirt Day、パジャマを着て学校に来る Sprit Day、緑色を身に着ける Green Day、理由は忘れましたが Purple Day など（後半3つは学校が勝手に決めたもの）です。また記念日ではありませんが、Terry Fox Run という癌研究資金を募るためのマラソン大会（歩いていましたが）もありました。



School Day, Orange Shirt Day, Terry Fox Run. Terry Fox は義足でカナダ横断マラソンに挑戦しました。

Orange Shirt Day は National Day for Truth and Reconciliation と同じ日で、アメリカ先住民に対してカナダ政府が行った同化政策を再度認識、反省し、調和を目指すための日です。かなり深い歴史になるので、また別の機会に書きます。

イベントが多いのは楽しいですが、毎回その色を含んだ衣服が必要となると1年しかない留学生にとっては大変です…。個人的にはナンセンスです。

#### 4. Thanksgiving

知っている人も多いサンクスギビングデーですが、実はカナダとアメリカでは日にちが違います。アメリカは11月の第4木曜日ですがカナダは10月の第2月曜日で、今年も10月10日でした。異なる理由は、アメリカのものと始まりが違うから、冬が長いからなど言われていますがハッキリしません。

Thanksgiving は収穫を祝う行事で、家族全員で七面鳥を食べます。タイミングを逃してオープン七面鳥の丸焼きが撮れなかったのですが、こんな具合です。意外にも鶏肉より大きいのに鶏肉よりも安いそうです。



左から七面鳥の盛り付けとそれにかけるクランベリーソース、後日余った七面鳥を食べるための Turkey Pie。七面鳥のミートパイといった感じです。

敏感な人は臭いを感じるそうで、最近は Thanksgiving に七面鳥を食べない家庭も多いよう。私は鼻が詰まっています。実は鶏肉より安くて大きい七面鳥ですが、Black meat、White meat があり、部位によって味も違います。

本来の Thanksgiving は月曜日ですが、実際は普段遠くに住んでいる家族と祝うために、三連休の中間日である日曜日に祝う人も多いようです。ホストマザーの兄夫婦とホストシスターとその彼氏が来てくれましたが、B.C.州やオタワから来ているため帰宅に1日かかります。

#### 5. 季節うつろひて

季節の変化がとにかく早いです。9月は緑が生い茂り暑かったのに下旬には霜が朝見られるようになり、10月にはすぐ紅葉が始まり、中旬に全盛期を迎えた後、下旬にはもう葉一つ残ってはいません。なんなら葉が散りきる前に雪すら降っています。



↑紅葉が始まったころの山並。山々だけ見れば大阪の箕面もノースベイも大して変わらない気がします。

↓左から 9/10, 9/23, 10/9, 10/10, 10/29 の写真。霜のあとに紅葉が始まり、10 月中に散りました。



左は収集した綺麗な紅葉。ちぎった後に重い本に挟んでおくと、曲がることなくそのままの形で保存できます。カナダの特産品メープルシロップはサトウカエデ (Sugar Maple) の樹液からつくられますが、サトウカエデは日本のカエデより赤い色が強いように感じます。

## 6. カナダ学校教育のすべて

学校教育は完全に各州で管理しています。そのため、B.C.州に行っている生徒とは名称も区分も大きく違います。オンタリオ州は

- **Grade 1~ 6 (日本の小学校): Elementary School**
- **Grade 7, 8 (中 1, 中 2): Intermediate School**
- **Grade 9~ 12 (中 3 から高 3) : Secondary School**

になっています。私の学校は Secondary School ですが、Intermediate の生徒も同じ校舎の地下で学んでいます。なお、卒業に必要な単位をすべてとって、本人の意志で Gr. 13 として再び学ぶことができるシステムがあります。

一部の Grade では年間で決められた時間バイトをするノルマがあります。職業体験じゃなくて実際に社会出て働いてこい、ということです。

大学進学制度は通常、日本のようにテストで能力を測る形式ではありません。各大学の専攻分野が指定する科目でいい成績を残す形です。University と College があり、カナダでは University は大学院を併せ持つ総合大学、College は職業に専門化した学校になっています。成績の高い上位 6 科目と評定平均を参考にするようで、日本の推薦制度と同じ感じですね。

各州で教育を管理しているので、例えばオンタリオの高校から別の州の大学に行く場合、オンタリオ州の大学よりも費用が高くなります。一見不便ですが、学生の上京による地方の若年層減少と過疎化を防ぐためのようにも考えられます。

最後まで読んでいただきありがとうございました。来月は 10 月号に載せられなかったハロウィンの様子なども書こうと思うので、お楽しみに。

増田